

今も大きくなり続ける反対世論

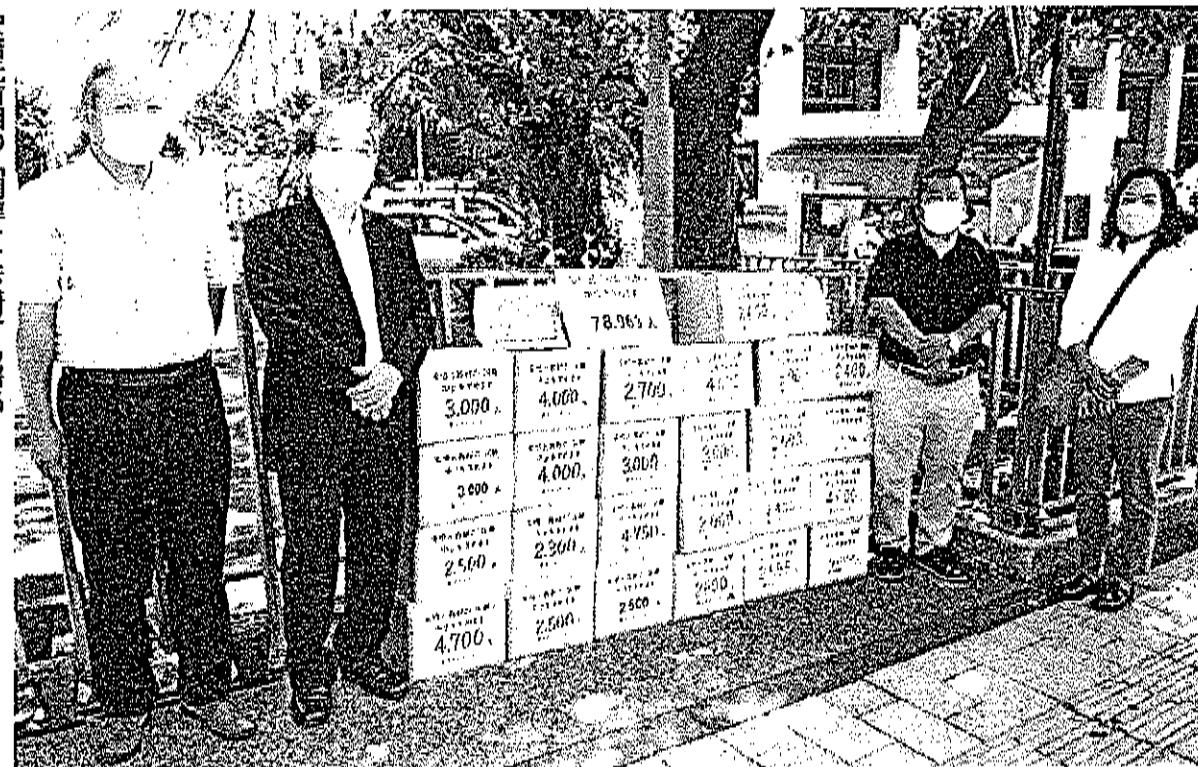
署名26万超に呼びかけ人声明

安倍元首相の「国葬」中止を求めて、東京大学名誉教授の上野千鶴子さんや作家の島田繁子さんなど署名な17人が呼びかけたオンライン署名の最終集計が18万8064人に、紙の署名7万8963人とあわせて合計26万7027人分になつたと26日、発表されました。呼びかけ人が「岸

田首相の責任は大きい」とする声明を発表し、「今からでも遅くありません。安倍元首相の『国葬』は中止すべきです」としています。

↓ 声明全文●面

声明では、これだけ多くの署名が集まり、「国葬」反対の世論が今も大きくなり続けていることに「市民社会の強さを感じる動きです」と指摘。国葬を実施するまもない理由を説明できず、「聞く力」をなくした政治への怒りは、岸田政権の支持率急落でも明らか」と述べています。



安倍元首相の「国葬」に反対する署名を提出する人たち(26日、内閣府前)

統一協会(世界平和統一家庭連合)と安倍元首相との関係の深さが明らかになるなか、岸田首相が政治的思惑だけで「国葬」実施を決めたことで社会の分断と対立が深まり、混乱を招いたと批判。「強行するなら、国民軽視の政治を問う取り組みを市民のみなさまとともにづくりだしていきたい」と結んでいます。

署名は、事務局の総がかり行動実行委員会の代表らが内閣府へ提出しました。